

# CAGLIERO 11

カリエロ11 サレジオ会  
宣教ニュース

N.129 - 2019年9月



サレジオ会宣教部門によるサレジオ会共同体・サレジオ・ミッションの友人のための通信

## サレジオ会員はアマゾンに火を放った!

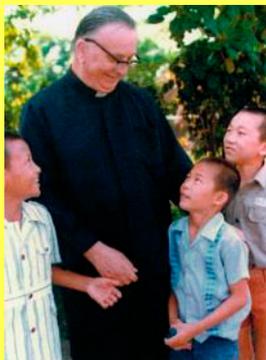
本

当です、サレジオ会員たちはアマゾンに火を放ちました……しかしそれは、この数週間、森の広大な範囲を破壊し尽くしている火をもってではなく、聖霊の火によってです：「わたしが来たのは、地上に火を投ずるためである。その火が既に燃えていたらと、どんなに願っていることか!」(ルカ12・49)。今年、総長は10名の新宣教師をアマゾンへ送ります。ブラジル、エクアドル、ペルー、ベネズエラへ。新宣教師たちはきっと各地の共同体、若者のため、「主の祝福をもたらす露」(詩編133・3参照)となるでしょう。これは、アマゾン・シンドスへの私たちの取り組みのしるしです。

他方、第150回宣教派遣では、さらに26名の宣教師がアルバニア-コソボ、ボリビア、ブルガリア、中米、英国、リトアニア、中東、モンゴル、パキスタン、パラグアイ、スペイン、チュニジア、トルコに派遣されます。

この26名の新たな宣教師は、実地課程生、9名は終生誓願宣立者(司祭7名、修道士2名)、そして一人は引退した司教です。7名を送り出すベトナム管区；同じく7名を送り出すインド；12名の会員を送り出すアフリカの若い諸管区に感謝します。ヨーロッパ(4名派遣)、アメリカ大陸(4名派遣)の諸管区も宣教精神に忠実です。

1875年の最初の派遣以来、今回は150回目にあたります。ドン・ボスコの息子たちは、キリスト者の扶け聖マリアの13名の娘たちと共に、扶助者聖母大聖堂より赴いて行きます。



## サレジオの宣教の聖性のあかし

サレジオ会列聖申請人  
ピエールイジ・カメローニ神父

スロベニア出身の神の僕 **アンドレア・マチェン**(1904 - 1999)は、中国とベトナムの宣教師でした。マチェン神父の教区での列福列聖調査は9月30日に終了します。彼は次のように証言しています：「私を呼んでくださったこと、呼びかけに従う勇気をくださったことを神に感謝しています。」神が私たちを送り出される人生の冒険は、非常に意味深いものです。マチェン神父は日々、聖性に向かって努力して歩きました。その闘いは、霊的日記、黙想、メモに残されています。毎日、霊的に取り組むことを確認する具体的な計画を立てました。人生における4つの出来事が、マチェン神父にとって大きな意味を持ちました：洗礼を受けた日、神の子となった時；修道誓願を立てた日、サレジオ会員となった時；司祭叙階を受けた日、キリストの司祭となった時；宣教の十字架を受けた日、キリストの福音を告げる者、使徒となった時。

## サレジオのオセアニアのために



## サレジオ会の宣教の意向

若者の教育、環境問題への取り組みを通して、  
ドン・ボスコの存在が引き続き強められますように。

現在、ドン・ボスコのサレジオ会は、オセアニアの6つの国で働いています。多くの島々、国々がサレジオ会員の派遣を要請しています。オセアニアにおけるドン・ボスコのカリスマに豊かな実りと成長を与え、人々、海と海洋を守ってくださるよう、主に祈りましょう。

